

鷺と鴛鴦

芥川龍之介

青空文庫

二三年前まへの夏である。僕は銀座ぎんざを歩いてゐるうちに二人ふたりの女を
 発見した。それも唯の女ではない。はつと思ふほど後ろうし姿の好い
 二人の女を発見したのである。

ひとりひとり一人は鷺さぎのやうにすらりとしてゐる。もう一人は——この説明
 はちよつと面倒である。古来姿の好いと云ふのは揚肥やうひよりも趙てうそ
 瘦うを指したものらしい。が、もう一人は肥ふとつてゐる。中肉ちうにく以
 上に肥つてゐる。けれども体の吊り合つひは少しもその為ために損はれ
 てゐない。殊に腰を振るやうに悠々と足を運ぶ容ようす子は鴛鴦をしどりのや
 うに立派りっぱである。対つゐの縞しまあかしか何かの着物にやはり対つゐの縞ろの帯
 をしめ、当時流行の網をかけた対つゐのパラソルをした所を見ると、

或は姉^{ねえ}さんに妹かも知れない。僕は丁^{ちやうど}度この二人^{ふたり}をモデル台の上へ立たせたやうに、あらゆる面と線とを鑑賞した。由来夏の女の姿は着てゐるものの薄い為^に、——そんなことは三十年前^{まへ}から何度も婦人雑誌に書かれてゐる。

僕はなほ念の為にこの二人を通り越しながら、ちらりと顔を物^ぶつしよく色した。確かにこの二人は姉妹^{しまい}である。のみならずどちらも同じやうにスパイド形^{がた}の髪に結^ゆつた二十前後の美人である。唯鴛^を鴦^をは鷺^{しどり}よりも幾分か器量は悪いかも知れない。僕はそれぎりこの二人を忘れ、ぶらぶら往^{わうらい}来を歩いて行つた。往來は前にも云つた通り、夏の日の照りつけた銀座である。僕の彼等を忘れたのは必ずしも僕に内在する抒情詩的素質^{ちよじやうし}の足り^たない為ではない。

寧ろハンケチに汗をふいたり、夏帽子を扇の代りにしたり、しやく 爍

金きんの暑しよと闘ふ為に心しんりよく力を費してゐたからである。

しかし彼かれこれ是これ十分の後のち、銀座四丁目ぎんざよんちやうめから電車に乗ると、直すぐに

又彼等も同じ電車へ姿を現したのは奇遇きぐうである。電車はこみ合つ

てはゐなかつたものの、空席くうせきはやつと一つしかない。しかもそ

の空席のあるのは丁度ちやうど僕の右隣みぎどおりである。鷺さぎは姉ねえさん相当に

そつと右隣へ腰を下した。鴛鴦をしどりは勿論姉あねの前の吊り革つに片手を

托してゐる。僕は持つてゐた本をひろげ、夏読まずとも暑苦しい

マハトマ・ガンデイ伝を征服し出した。いや、征服し出したので

はない。征服し出さうと思つただけである。僕は電車の動きはじ

める拍子ひやうしに、鴛鴦ひとあしの一足ひとあしよろめいたのを見ると、忽ち如何いかな

る紳士しんしよりも慇懃いんぎんに鴛鴦へ席ゆづを譲つた。同時に彼等の感謝するのを待たず、さつさと其処そこから遠ざかつてしまつた。利己主義者りこしゆぎしやを以て任ずる僕の自己犠牲おこなを行つたのは偶然ではない。鴛鴦は顔を下から見ると、長ながと鼻毛はなげを伸してゐる。鷺も亦無精またぶしやうをきめてゐるのか、髪くさの臭くさは一通りではない。それ等はまだ好いいとしても、彼等の熱心に話してゐたのはメンズラティオンか何かに關する臨床医科的事実である。

爾来じらい「夏の女の姿」は不幸にも僕には慘憺さんたんたる幻滅げんめつの象徴になつてゐる。日盛りの銀座の美人などは如何いかに嬋娟せんけん窈窕えうてうとしてゐても、うつかり敬意を表するものではない。少くとも敬意を表する前には勻にほひだけでも嗅かいで見るものである。……

(大正十三年六月)

青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

鷺と鴛鴦

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>